

【地区活動報告】

インターアクトクラブ国内研修



地区インターアクト委員長 坂東 剛

12月26日～28日、大分県・熊本県へ研修に行ってきました。インターアクター56名・顧問9名・ロータリアン7名の計72名が参加しました。

大分では、第2720地区の皆様が交流プログラムを企画して下さいっており、アクターはもちろんの事、ロータリアンも懇親を深める事ができました。第2720地区の膳所ガバナー、当地区谷ガバナーの挨拶で開会し、両地区インターアクトクラブ活動報告・グループ討論等を行いました。その後の昼食は総勢96名での素晴らしい親睦会となりました。



熊本では、阿蘇に於いて平成28年熊本地震の震災遺構を見学し、当時を知る地元の皆様と交流する機会を頂きました。話に聞き入るアクターの姿はとても素晴らしく、我々を満足させてくれました。また、道中の景観にも癒され、大自然の神秘に驚かされる有意義な3日間でした。



【地区活動報告】

関空にエンド・ポリオのポスター掲示

地区ロータリー財団委員長 中野 均

1月19日(金)、ロータリーが取り組み続ける奉仕事業である「ポリオ撲滅」まで「あとチョット」を表現するエンド・ポリオのポスターを第1ターミナル2階風除室(駅に繋がる)、4階風除室(国際線出発口に繋がる)及び第2ターミナル国際線出発口に掲示しました。

これは、10月24日の世界ポリオデー関連事業として、関西エアポート(株)様のご理解ご支援を得て11月11日、12日に地区大会会場および関西空港駅コンコースにて、関西国際空港ロータリークラブが実施した「ポリオ募金活動」(初芝立命館高校インターアクトー及び地区財団委員会が協力)に続く活動で、関西国際空港の多くの利用者にポリオ根絶をアピールするためです。



関西国際空港は、国内有数の国際線・国内線ネットワークを提供する完全24時間運用可能な国際拠点空港。関西、日本における西のゲートウェイとして、航空旅客数は年間約30百万人にのぼります。

当日は 朝10:00から、谷ガバナー、中野委員長(PDG)を筆頭に関西国際空港RCの宮内会長、筒井幹事らの協力によって、ポスター掲示。また、地区公共イメージ委員長、委員の取材(写真撮影)があり、地区のFacebookページにアップしていただいています。



ポスターは、関西国際空港の第1ターミナル 2階 B 出入口・3階 G 出入口、第2ターミナル 国際線出入口に掲示されています。なお、掲示期間は、管理会社のご厚意により6月末日までとなっています。



【地区活動報告】

能登半島地震に対する支援について

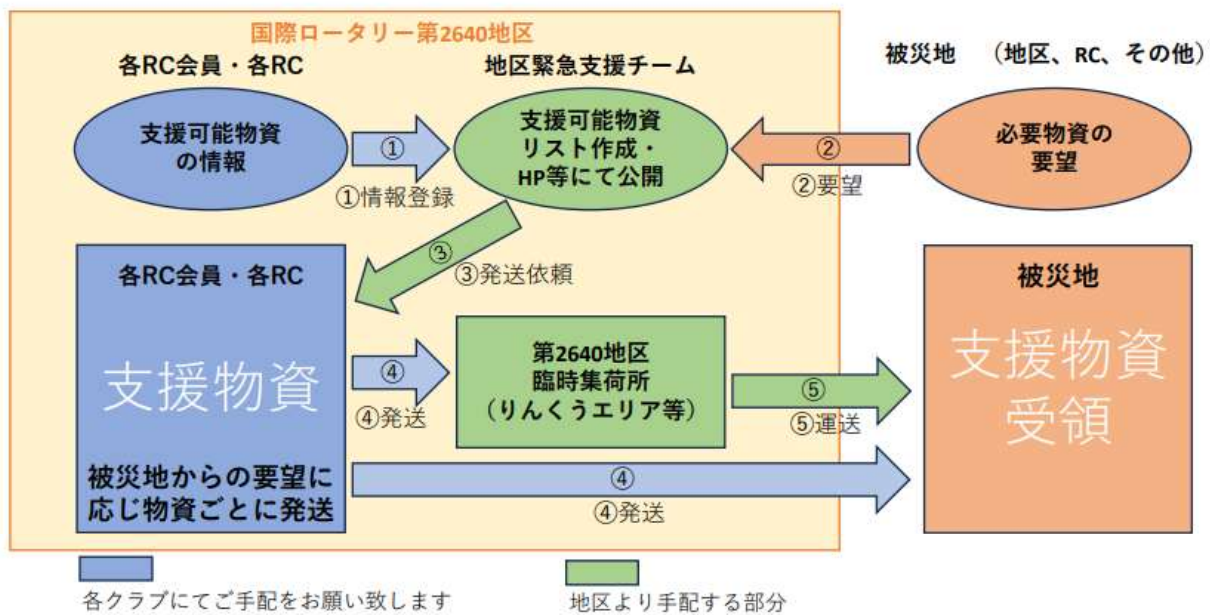
令和6年元旦に発生した能登半島地震災害に支援について、地区は、支援金及び支援物資を各クラブにお願いしています。

支援金については、1月末までで、皆様からお寄せいただいた支援金は、ガバナー事務所で取り纏め、第2610地区へお届けさせていただきます。

支援物資については、本地区では1月2日に緊急支援チームを発足し地区内各クラブに支援可能物資の情報の提供を呼び掛けています。

お寄せいただいた支援可能物資は、被災地の求めがあれば、臨時の集荷所(りんくうエリア)に集約し、すぐに届けられるよう準備しています。各クラブからは、続々と支援可能物資の情報が寄せられ、都度、支援可能物資リストのデータ更新を行っております。

緊急支援物資提供のフロー



- 被災地側の求めがあればご連絡を差し上げます。その際にはご提供頂きますようお願い申し上げます。
- 物資は各クラブ様もしくは所有会員様にて保管頂きますようお願いいたします。
- 他のルートでご使用になられる場合もそちらを優先頂いて結構です。(その際には地区の登録リストから削除する為、ご連絡をお願い致します)

※地区ガバナー事務所は支援物資の集荷所とはしておりませんので支援物資は決して送らないようお願い申し上げます。

【お願い】
物資をわざわざ購入しての登録はお控え頂き支援金は支援金としてご活用頂きますようお願い申し上げます。



【地区活動報告】

日前宮に初詣「被災地支援」と「地区の発展」を祈願！

ガバナー補佐・幹事合同会議

2024年1月13日(土)、谷ガバナーをはじめとする地区役員は、年始最初のガバナー補佐・幹事合同会議の終了後、和歌山市の日前宮に初詣。能登大地震の救援と地区の安寧と発展を祈願しました。

ガバナー補佐・幹事合同会議では、元日から被災地周辺の地区ガバナーと連絡を取り合っ得た被災地の現実と、こちらの気持ちを擦り合わせ、支援について協議。谷ガバナー年度の残り半年を引き続き、皆が力を合わせ頑張っていくことを誓いました。

初詣した日前宮は、和歌山RCの紀 俊崇 幹事が宮司を務め、日本書紀にもその名を刻み、バチカンよりも歴史が古く、数多の神話を持つ、和歌山市民のパワースポット。参拝した地区役員の皆さんは、年始に当たり、気持ちを新たに祈願しました。



令和6年能登半島地震
被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

【地区活動報告】

ロータリー米山記念奨学生選考会の実施報告



地区米山選考小委員会 委員 西村 元秀

地区ロータリー米山記念奨学委員会は、2024年1月14日(日)りんくう国際物流センターに於きまして、2024~25年度ロータリー米山奨学生の選考会を開催いたしました。

今回は、谷 宗光ガバナー、檜畑 直尚 米山奨学会理事、野村 壮吾ガバナーエレクト、新本 憲一 地区米山記念奨学委員会委員長には書類審査並びに面接官として審査をお願いしました。

選考会当時は、加えて地区裁量の選考基準としてグループディスカッションを行い、久保 忠生 地区代表幹事、木村 勝次 地区米山寄付増進小委員長、納谷 政志 地区米山学友小委員長、玉井 洋司 米山選考小委員会委員、松山 雅昭 米山選考小委員会委員の5名に審査員として、審査をお願い致しました。

これにより今年度継続奨学生の5名に加えて16名の新規奨学生を選考しました事をご報告させていただきます。

これからも、34地区共通の選考基準とルールを遵守し公平で透明性のある奨学生選考を行っていきたいと考えております。



日本のロータリーは
海外からの留学生を支援しています。

Study in Japan!

海外応募者対象
ロータリー米山記念奨学金

Rotary Yoneyama Scholarship for Overseas Candidate